このたびはセイコークロックをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保存し、必要に応じてご覧ください。

特　長

15分毎にチャイム、毎正時にチャイムと時刻の数を知らせる音（ストライク音）が鳴ります。

●チャイム（＝メロディ）は、ウエストミンスターとセントミカエルの2曲から選ぶことができます。
　また、ストライク音のみにもできます。

●夜間鳴止めにすることができます。
　また、24時間常時鳴止めにすることもできます。

●鳴り方は、15分毎（毎正時0分・15分・30分・45分）と、1時間毎（毎正時0分だけ）のどちらかを選ぶことができます。

●時刻にかかわらず試し鳴らしができます。

●音量を調節することができます。

初回(お買上げ時)の設置と組立は、販売店または、メーカーの専門家が無料で行います。
但し、初回以降の移動に伴う費用は有料となりますので、ご了承ください。

⚠ 注意

● 倒れ防止用くさりについて ●

同梱のくさりは、木製の厚い壁等に取りつけられます。

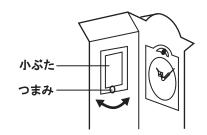
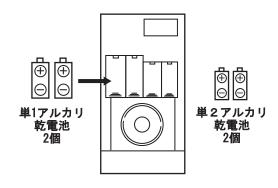
初回設置時、係員にお押しつけください。

地震のときの時計の転倒を防ぐために、つけることをおすすめします。

なお、壁の構造によっては、くさりをつけられない場合や、別途工事が必要な場合があります

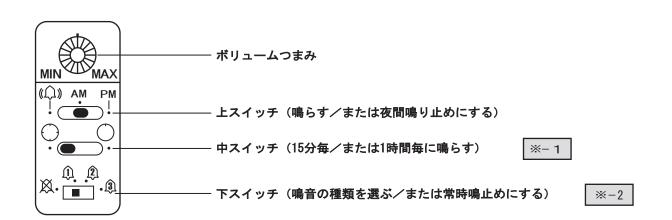
ご使用方法▶

1. 電池をセットしてください。

(1) 時計の両側面には小ぶたがありますので、左側の小ぶたを
はずします。
小ぶたの下のつまみを少しどちら側かへ回すとはずれます。

(2) 電池ホルダーに電池をはめこんでください。

2. 時刻を合わせてください。

分針を直接指で回して、針を現在時刻に合わせてください。
針を回すとき、時針には手をふれないようにご注意ください。

3. チャイムの種類と鳴り方を選んで、音量を調節してください。

上・中・下3つのスイッチを切り替えて、チャイムをセットしてください。

※－１ 15分毎のチャイムの鳴り方

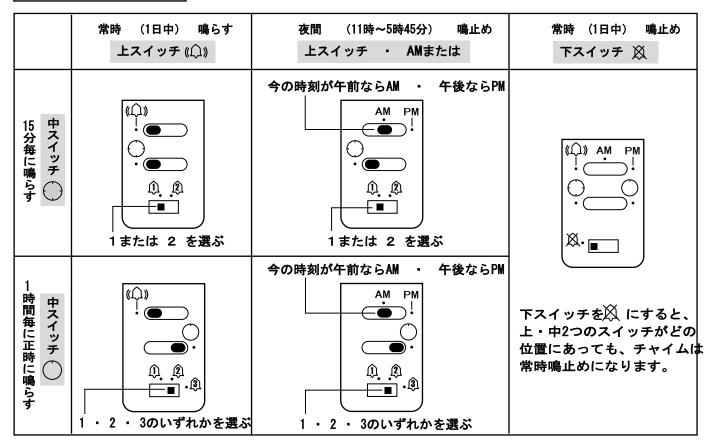
毎正時（0分）、15分､30分、45分にチャイムが鳴ります。

正時（0分）：チャイムとストライク音が鳴ります。
15分：メロディの1/4が鳴ります。
30分：メロディの2/4が鳴ります。
45分：メロディの3/4が鳴ります。

※－2 鳴音の種類

：常時鳴止め
：ウエストミンスター・チャイムとストライク音
：セントミカエル・チャイムとストライク音
：ストライク音

(1)チャイムの種類と鳴り方

	常時 （1日中） 鳴らす 上スイッチ ((🔔))	夜間 （11時～5時45分） 鳴止め 上スイッチ ・ AMまたは	常時 （1日中） 鳴止め 下スイッチ ☒
15分毎に鳴らす 中スイッチ ◯	1または 2 を選ぶ	今の時刻が午前ならAM ・ 午後ならPM 1または 2 を選ぶ	下スイッチを☒ にすると、上・中2つのスイッチがどの位置にあっても、チャイムは常時鳴止めになります。
1時間毎に正時に鳴らす 中スイッチ ◯	1 ・ 2 ・ 3のいずれかを選ぶ	今の時刻が午前ならAM ・ 午後ならPM 1 ・ 2 ・ 3のいずれかを選ぶ	

（ 電池を入れ替えたり、針回し操作をしたあとは、正しく報時音が鳴らない場合がありますが、つぎの正時（0分）からは正しく報時されます。）

(2)試し鳴らしと音量調節

下スイッチを切り替えるたびに、チャイムの試し鳴らしができます。
メロディを聞きながら、ボリュームつまみを回して、音量を調節してください。
［電池を入れた直後、時刻合わせを行わないで、下スイッチを切り替えても、ストライク音は鳴りません。
時刻合わせを行えば、正常に作動します。］

4. 振り子と重りのかけ方

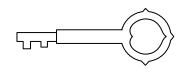
(1) 文字板の裏側にある振り子かけに、振り子をかけてください。
(2) 振り子を横に大きくいっぱいに振らせてください。
(3) くさりに重り（３個）をかけてください。

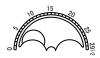
この時計の振り子と重りは装飾用ですので、時計の進みおくれとは全く関係ありません。

振り子かけ

重り

5. 上下の扉の鍵

ご使用中は、上扉、下扉とも鍵により錠をかけておいてください。
鍵は紛失しないように、この時計を扱う方が管理してください。

（形状は個々に異なります）

月齢表示について ▶

時計により、月齢表示がついている場合とついていない場合があります。

文字板の上の、左図のような表示が月齢表示です。

この時計の月齢表示は、月の満ち欠けの量を表わしたもので、月の頂点（目もりといちばん近いところ）の数値を読んでいただきます。月の形状は表わしておりません。
月齢とは、新月の時刻を0として、あるときまでの時間を、平均太陽日の日数で表わしたもので、新月からつぎの新月までの1朔望月（月の周期）は約29½日です。

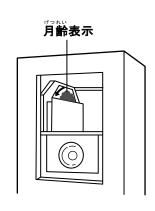
1朔望月＝29日12時間44分02.8秒＝29.530588日

ある月の月齢を表示する場合は、その日の正午の月齢を用い、その数値は、全てではありませんが多くの新聞の天気予報やこよみ欄に載っていますので、ごらんの上、時計の月齢表示を合わせてください。

月齢から、潮の大きさも読んでいただけます。

月齢0（新月） 大潮	月齢7～8（上弦） 小潮	月齢15（満月） 大潮	月齢22～23（下弦） 小潮
0 5 10 15 20 25 291/2	0 5 10 15 20 25 291/2	0 5 10 15 20 25 291/2	0 5 10 15 20 25 291/2

月齢表示の合わせ方

1. 時計の右側面の小ぶたをはずしてください。
2. 小ぶたをはずしたあとの窓から手を入れ、月齢板を裏からかならず矢印の方向へ回して、月齢を合わせてください。
3. 小ぶたをはめ、下のつまみを少し回して固定してください。

時計を移動するときのご注意 ▶

素手ではなく、布や手袋を用いてください。
移動する場合は、専門家が作業を行いませんと、損傷する恐れがありますので、販売店へご相談ください。

移動する前

1. 電池（４個）をはずしてください。
2. 重りと振り子はずしてください。
3. くさりを束ねてください。
   針金などをくさりの穴に通して束ねてください。
4. 時計頂部で時計と壁を止めている倒れ防止くさりを外してください。

移動した後

1. 時計を垂直に立ててください。
2. 倒れ防止くさりで、壁に時計を止めてください。
3. 電池ホルダーに電池をはめこんでください。
4. “ご使用方法”を参照して、時刻を合わせてください。
5. くさりをほどいて、重りと振り子を掛けてください。

必ずお守りください。 安全上のご注意 ▶

警告

＜アルカリ電池について＞

(1) ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因となります。

(2) 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、眼に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

注意

＜電池について＞

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと液もれや破裂のおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

(1) ⊕⊖ を正しく入れてください。
(2) 電池を取り替えるときは、指定の新しい電池とすべて交換してください。
(3) この電池は充電式ではないので、充電すると液もれ、破損のおそれがあります。
(4) 電池に直接ハンダ付けしないでください。
(5) 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。

必ずお読みになってからご使用ください。 使用場所 ・ 電池 ・ お手入れ

使用場所について

下記のような場所では使わないでください。
機械や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や１年に満たずに電池切れを起こすことがあります。

- 温度が-10℃（氷点下10度）以下になる所。
- 温度が＋50℃（50度）以上になる所。
  例えば、直射日光のあたる所、暖房器具などの熱風や火気に近い所、そのほか火気に近い所など。
  （温度が-10℃～+50℃の範囲でも極度に乾燥すると木わくが痛むことがあります。
  また、+50℃近くの温度が長時間続くと、木わくが痛むことがあります。）
- 浴室や台所など湿気の多い所。
- 強い磁気や振動がある所。
- ビニール系素材の壁や敷物等の上。
  壁や敷物および時計を汚したり傷めることがあります。

●時計は水平に置いてください。

時計を水平にしないと、　ふり子が正しく動かないことがあります。

電池について

添付の電池は工場出荷時より付けられています。時計の電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

●電池の取りかえは早めにしてください。
時計が止まらなくても､1年後には、電池を取りかえてください。

●時計が止まったり、時計を使わないときは、電池をはずしてください。
電圧が下がった状態のまま、時計に電池を入れておくと、中の液がもれて、時計やその周りの物を傷めることがあります。

●電池には水滴をつけないでください。

●電池を交換するときは4個同時に、かならず新しい指定の電池と交換してください。

お手入れについて

お手入れ方法

●ご愛用いただくために

特別のお手入れは必要ありませんが、2〜3年に一度は、分解掃除と注油をおすすめします。

次のような場所で時計をご使用になるときは、点検の回数を増やすことが必要です。

・空気が非常に乾燥している所・潮風のあたる所・極度に暑い所・極度に寒い所

よごれやほこりをとるときは、やわらかい布で乾(から)ぶきしてください。

保証・アフターサービス ▶

●この時計はメーカー保証です。保証の内容については別添の保証書をご覧ください。
尚、保証書は日本国内のみ有効です。また、アフターサービスも海外ではできません。

●保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、お買上店がお預かりしメーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名捺印の保証書を添えてご依頼ください。

●保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。

●この時計の修理用部品は、７年間保有しています。
この期間は原則として修理が可能です。
修理用部品とは製品の機能を維持するために不可欠な時計本体の部品です。修理の可能な期間は、ご使用条件により異なります。また修理可能な場合でも元通りの精度にならない場合があります。
お買上店とよくご相談ください。

●修理のとき、部品・その他の付属品は、一部代替部品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。

●保証期間外、もしくは無料修理の対象とならない修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃、諸掛り費用をお客様にご負担いただきます。代金が標準小売価格を上回る場合があります。

●保証期間中・経過後とも、修理品はお客様がお買上店にお持込みいただきます。修理を依頼されるときはお買上店にご持参ください。

●ご不明の点は下記お客様センターにお問い合わせください。

製品仕様 ▶

●精　　　度：平均月差±３秒（気温５℃から35℃で使用した場合）

●使用温度範囲：−10℃〜＋50℃

●使　用　電　池：単１アルカリ乾電池（ＪＩＳ規格 LR20）　２個
単２アルカリ乾電池（ＪＩＳ規格 LR14）　２個

●電　池　寿　命：約１年間

●電子チャイム：２曲チャイム・ストライク音切替え式
夜間自動鳴止め／音量調節可能／正時（毎0分）・15分毎切替え式

●報　時　精　度：±30秒（報時音の鳴り始め）

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

本製品、ならびにアフターサービスなどにつきましてご不明なことがございましたら、製品本体の裏面または底面に表示してあります製品番号(型番)をご確認のうえ、セイコークロック(株)お客様センターにお問い合わせください。
（例：ＡＭ○○○、ＰＷ○○○、ＫＧ○○○など）

お客様センター フリーダイヤル 0120-315-474

製造 ・ 発売元
セイコークロック株式会社

Printed in Japan Ⓖ

説明書番号 ZJY-003J